

解剖学（骨）

責任者名：高橋 富久

学期：後期

対象学年：1年

授業形式等：講義

◆担当教員

高橋 富久(解剖学 I 教授)

二宮 禎(解剖学 I 准教授)

大橋 晶子(解剖学 I 専任講師)

◆一般目標 (GIO)

人体の骨格を構築する骨について、それらの形態と機能を人体の運動様式をイメージしながら把握するとともに、骨に分布する血管や神経の走行についても総合的に理解し、将来の臨床歯科医学を学ぶための基礎とする。

◆到達目標 (SBO s)

- ・骨の種類と構造について説明できる。
- ・関節の種類と構造について説明できる。
- ・血管や神経の走行について説明できる。
- ・筋の付着部位について説明できる。

◆評価方法

前週講義試験（5%）、平常試験（45%）、定期試験（50%）で評価する。平常試験は12/2（土）に実施するので、必ず受験すること。平常試験については追・再試験は実施しないので欠席・遅刻はしないこと。平常試験と定期試験の詳細については、後日、各自のNU-MailGのアドレスへ送信する。

◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
高橋 富久	金曜日 8:00～9:00 解剖学第I講座研究室	takahashi.tomihisa@nihon-u.ac.jp	
二宮 禎	火曜日 17:00～18:00 解剖学第I講座研究室	ninomiya.tadashi@nihon-u.ac.jp	
大橋 晶子	火曜日 17:00～18:00 解剖学第I講座研究室	oohashi.akiko@nihon-u.ac.jp	

◆授業の方法

授業は講義形式で実施する。第1～11回の授業については、頭蓋の模型を観ながら受けると効率良く学習できる。なお、この模型は第2学年の解剖学と第2学年以降に設置された他の科目でも使用するので、大切に使用・保管す

ること。

◆教材(教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書 1	人体解剖学改訂第 42 版	藤田恒太郎	南江堂	2003
教科書 2	頭蓋骨学習ノート	日本大学歯学部解剖学第 I 講座		2023
参考書	グレイ解剖学原著第 4 版	Richard Drake 他	エルゼビア・ジャパン	2019
参考書	イラスト解剖学第 10 版	松村譲児	中外医学社	2021
参考書	カラー図解人体の正常構造と機能全 10 巻縮刷版改訂第 4 版	坂井建雄 他	日本医事新報社	2021
参考書	口腔解剖学第 2 版	脇田稔・井出吉信 監修	医歯薬出版	2018
参考書	カラー人体解剖学 構造と機能：ミクロからマクロまで	Frederic H. Martini 他	西村書店	2003

◆DP・CP

コンピテンス 3：リサーチマインド

コンピテンス 4：歯科医学および関連領域の知識

コンピテンス 8：生涯学習

コンピテンス：3-3, 4-1, 4-2, 4-3, 8-1, 8-2

対応するディプロマ・ポリシー：DP3, DP4, DP8

◆準備学習(予習・復習)

事前に頭蓋の模型を観察しながら教科書を良く読み、授業の目的と内容を理解すること。授業後は頭蓋骨学習ノートに記載されている重要な解剖学用語について再度、教科書や模型を観ながら復習し、確かな知識とする。

◆準備学習時間

授業時間の 2 倍以上の時間を予習と復習に充てること。

◆全学年を通しての関連教科

生理学 1 (1 年後期)

歯の解剖学 (1 年後期)

組織・発生学 (1 年後期)

解剖学 (筋) (2 年前期)

解剖学（内臓）（2年前期）

解剖学（神経）（2年前期）

解剖学（脈管・感覚器）（2年前期）

生理学2（1年後期）

生理学2（2年前期）

人体解剖学実習（2年後期）

◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		9.11	2	1. 解剖学総論 1)解剖学とは 2)器官と器官系 3)人体の外形と部位 4)方向用語 (教1) pp.2-22	・解剖学を学ぶ意義について説明できる。 ・器官と器官系の違いについて説明できる。 ・体の外形と部位について説明できる。 ・体の方向用語について説明できる。	高橋 富久	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。 A-3-1-2-2)結合（支持）組織の分類、構成する細胞と細胞間質を理解している。
2		9.25	2	2. 骨学総論 1)骨格の構成 2)骨の構造 3)骨の発生と成長 (教1) pp.24-42	・骨格系の構成について説明できる。 ・肉眼的な骨の構造について説明できる。 ・膜内骨化と軟骨内骨化について説明できる。	高橋 富久	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。 A-3-1-2-4)骨発生（軟骨内骨化と膜内骨化）、骨成長及びリモデリングの機序と調節機構を理解している。 A-3-1-2-5)硬組織の成分と石灰化の機序を理解している。
3		10.2	2	2. 骨学総論 4)骨の連結 5)関節の種類	・不動関節，半関節，可動関節の違いについて説明できる。 ・可動関節（関節）の種類と構造に	高橋 富久	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の

				6)骨の血管と神経 (教1) pp.24-42	<p>ついて説明できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨に分布している血管と神経の形態について説明できる。 		結合様式を理解している。
4		10.9	2	<p>3. 頭蓋の骨</p> <p>1)頭蓋骨の種類</p> <p>2)頭蓋骨の連結 (教1) pp.42-68 (教2) pp.1-5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・頭蓋の骨格が、15種類23個の頭蓋骨によってできていることを説明できる。 ・頭蓋骨の連結には縫合と軟骨結合があることを説明できる。 	大橋 晶子	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。 A-3-2-2)頸部を構成する骨と関節を理解している。
5		10.16	2	<p>3. 頭蓋の骨</p> <p>3)頭蓋の全景</p> <p>①頭蓋冠</p> <p>②側頭窩</p> <p>③側頭下窩と翼口蓋窩</p> <p>④眼窩</p> <p>⑤骨口腔と骨鼻腔 (教1) pp.42-68 (教2) pp.1-55</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・頭蓋冠の構成について説明できる。 ・側頭窩、側頭下窩および翼口蓋窩の位置と構成について説明できる。 ・眼窩の構成について説明できる。 ・骨口腔と骨鼻腔の構成について説明できる。 	大橋 晶子	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。 A-3-2-2)頸部を構成する骨と関節を理解している。
6		10.23	2	<p>3. 頭蓋の骨</p> <p>3)頭蓋の全景</p> <p>⑥顎関節</p> <p>⑦内頭蓋底</p> <p>⑧外頭蓋底 (教1) pp.42-68 (教2) pp.1-55</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・顎関節の構成について説明できる。 ・内頭蓋底と外頭蓋底について説明できる。 	大橋 晶子	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。 A-3-2-2)頸部を構成する骨と関節を理解している。 A-3-2-8)顎関節の構造と機能を理解している。
7		10.30	2	<p>3. 頭蓋の骨</p> <p>4)上顎骨</p> <p>5)下顎骨 (教1) pp.42-68</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上顎骨の構造について説明できる。 ・下顎骨の構造について説明できる。 	大橋 晶子	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理

				(教2) pp.1-55			解している。 A-3-2-2)頸部を構成する骨と関節を理解している。
8		11.6	2	3. 頭蓋の骨 6)蝶形骨 7)側頭骨 (教1) pp.42-68 (教2) pp.1-55	・蝶形骨の構造について説明できる。 ・側頭骨の構造について説明できる。	大橋 晶子	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。 A-3-2-2)頸部を構成する骨と関節を理解している。
9		11.13	2	3. 頭蓋の骨 8)前頭骨 9)頭頂骨 10)後頭骨 (教1) pp.42-68 (教2) pp.1-55	・前頭骨の構造について説明できる。 ・頭頂骨の構造について説明できる。 ・後頭骨の構造について説明できる。	大橋 晶子	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。 A-3-2-2)頸部を構成する骨と関節を理解している。
10		11.20	2	3. 頭蓋の骨 11)口蓋骨 12)篩骨 (教1) pp.42-68 (教2) pp.1-55	・口蓋骨の構造について説明できる。 ・篩骨の構造について説明できる。	大橋 晶子	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。 A-3-2-2)頸部を構成する骨と関節を理解している。
11		11.27	2	3. 頭蓋の骨 13)鋤骨 14)下鼻甲介 15)頬骨 16)鼻骨, 涙骨 17)舌骨 (教1) pp.42-68	・鋤骨の構造について説明できる。 ・下鼻甲介の構造について説明できる。 ・頬骨の構造について説明できる。 ・鼻骨と涙骨の構造について説明できる。 ・舌骨について説明できる。	大橋 晶子	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。 A-3-2-2)頸部を構成する骨

				(教2) pp.1-55			と関節を理解している。
12		12.2	1 ～ 3	平常試験と解説 *1/6(月)の授業 時間の振替とする。	・第1～11回の講義項目についての理解度を確認する。 ・試験終了後に解説授業を行う。	高橋 富久	
13		12.4	2	4. 全身の骨 1)軸骨格 ①椎骨 ②胸骨 ③肋骨 2)付属肢骨格 ①鎖骨 ②肩甲骨 (教1) pp.68-103	・全身の骨格系の分類について説明できる。 ・椎骨の種類と構造について説明できる。 ・胸骨と肋骨の構造について説明できる。	二宮 禎	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。
14		12.11	2	4. 全身の骨 2)付属肢骨格 ③上腕骨 ④橈骨と尺骨 ⑤寛骨 ⑥大腿骨 (教1) pp.68-103	・上腕骨の構造について説明できる。 ・橈骨と尺骨の構造について説明できる。 ・寛骨の構造について説明できる。 ・大腿骨の構造について説明できる。	二宮 禎	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。
15		12.18	2	4. 全身の骨 2)付属肢骨格 ⑦脛骨と腓骨 ⑧手と足の骨 3)全身の骨の連結 (教1) pp.68-103	・脛骨と腓骨の構造について説明できる。 ・手と足の骨格をつくる骨の種類と構成について説明できる。 ・全身の主要な関節の種類と構成について説明できる。	二宮 禎	A-3-1-2-1)人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を理解している。

